

市全域を対象とする新たな計画へ… 「都市基本計画」を策定しました

都市づくりの方針を定める都市基本計画は、前回の見直しから約10年が経過することから、市を取り巻く環境の変化などを踏まえ、計画の大幅な見直しを行いました。

■都市基本計画とは…

持続可能な都市づくりを進めるため、長期的な展望に立った都市構造のあり方や土地利用の方向性など、市の都市づくりに関する基本的かつ総合的な方針を示すものです。

■今後の都市づくりの課題

高山市は広範囲な地域に集落などが点在しています。今後も人口減少が進むと、一定の人口密度に支えられてきた医療・福祉・子育て支援・商業などの生活サービスの提供が、困難になるほか、コミュニティ機能の低下や地域産業の衰退などが危惧されます。

■見直しのポイント

現状と課題を踏まえ、市民との意見交換会や市議会、都市計画審議会において様々なご意見をいただきながら、計画の見直しを進めてきました。

○対象区域を市全域に拡大

これまで都市計画区域(高山地域、丹生川・清見・国府地域の一部)

のみを対象とした計画でしたが、今後の様々な課題に対応するため、対象区域を市全域に拡大しました。

○目指すべき都市構造を明示

今後の人口減少や高齢化社会を見据え、おおむね30年後を想定して目指すべき都市構造を描きました。

○地域別の方向性

より市民生活に密着した計画にするため、高山・各支所地域ごとにそれぞれの地域の特性に応じた地域づくりの方向性を、地域別構想として示しました。

■目指すべき都市構造

各地域の拠点に医療、福祉、子育て支援、商業などの生活サービスが維持されるとともに、それぞれの拠点を公共交通や情報通信などのネットワークで結びこことで互いに補完し、市全体で安心して暮らせる環境を持続させるため『コンパクトな拠点をネットワークで結ぶ都市構造』の構築を目指します。

■取り組みの方向性

- 目指すべき都市構造の実現のため、次のような方向性で都市づくりに取り組みます。
- 生活サービス関連施設の集積などにより、市の中心部や支所地域の核となるエリアを中心に、生活サービスが身近に利用できる環境の構築を図ります。
 - 効率的で効果的な地域公共交通システムや利便性の高い道路網の構築、情報ネットワークの更なる活用などにより、市の中心部や支所地域の核となるエリアへのアクセスの向上による、各地域での暮らしやすさの向上を図ります。
 - 計画的な土地利用の推進により、市の中心部や支所地域の核となるエリアを中心に、良好な住環境の形成を図ります。
- ※都市基本計画は、市HPでご覧いただけるほか、都市計画課(本庁3階)や各支所で閲覧できます。

問合 都市計画課 ☎57-7444

